

寺尾中学校だより



9月号



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）

心身ともに健康な生徒（剛健）

情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校 TEL : 31-0019

平成29年9月12日 文責 大橋 悅郎

寺中丸乗組員、全員そろっての新たな船出

お陰様で、全校生徒、全職員がそろっての2学期始業式となりました。大きな事故もなく、こうして全員そろえたことに、先ずは感謝申し上げます。（始業式での代表生徒の意見が、育連協からの『寺尾ザウルス』にて、紹介予定ですでお楽しみに。）

さて、先日の運動会では、多くの皆様にご来校頂きました。たくさんの方に応援していただきことが、子ども達にとっても、何よりの励みとなります。ありがとうございました。



<2学期学級委員長からの抱負発表>

秋季大運動会（9/9）～最高の仲間と勝利をこの手に～

今年度は、準備の段階から「限られた人数で、どう運動会を運営し、盛り上げるか」について、子ども達同士の活発な意見交換が行われました。演技中の最後まであきらめない態度も立派でしたが、責任をもって今まで以上の仕事を黙々とこなす生徒達の様子に感動させられた1日でした。



平和への祈りと誓い

広島平和記念式典中学生派遣（8/5～7）

栃木市が市内14校の中学生2年生（男女各1名）を対象として実施する広島平和記念式典中学生派遣事業により、本校を代表して小林魁音さんと中野花音さんが広島に派遣されました。平和記念式典に参列したり、平和記念資料館を見学するなど、その貴重な経験を毎日、市役所にて報告しました。講評の中で、赤堀教育長は「皆さんの素晴らしい発表と、その態度に感動しました。新しい語り部として戦争の無意味さ、平和の尊さを伝えてください。」と話されました。本校では、三峯祭で発表予定です。



平成29年度広島平和記念式典中学生派遣団体行会

第30回 子どもフェスティバル 中学生らしいリーダーシップを発揮 (8/5 於 寺尾公民館)

30回目を迎える「子どもフェスティバル」が、今年も行われました。保護者の皆様の中にも、かつて参加した想い出のある方がいらっしゃるのではないかでしょうか？



6月から準備に入り、当日を迎えましたが、公民館の江面係長より「実行委員長の松本悠花さんを中心に、参加者みんなが楽しめる会になるよう中学生が大活躍してくれました。」と、お褒めの言葉を頂きました。

三峯太鼓を熱演！ 寺小のお囃子ともコラボ サマーフェスティバル イン 寺尾 (8/14)



<寺小のお囃子と『ふるさと』を演奏>

寺尾地区育連協をはじめ小・中PTAの皆様には、子ども達の演技終了後、巡回指導をしていただきました。(今年も何事もなく終了)

巡回中、多くの方々から「ご苦労様。」と声を掛けられながらの補導巡回で、改めて寺尾のよさを感じられたとのことです。お世話になりました。

サマーフェスティバルで、恒例の三峯太鼓を披露しました。5年目となる本年度は、寺尾小学校の児童とのコラボを試みました。楽しんでいただけたでしょうか。

また、三峯太鼓を初めて聞かれた来賓の鈴木市長からは「モウソウ竹が、こんな風に鳴り響くとは知りませんでした。皆さんの演奏に感動しました！」とのお言葉を頂きました。



エツローストーク in 寺尾 その14



— 「充実感」をキーワードに 始業式での校長式辞より 一部抜粋 —

(途中略) ~こうして考えると、「充実感」というのは、やはり努力というか、本人の頑張りがあって初めて味わえる感覚なのかもしれません。もっと言えば「充実感」というのは、人から与えられて得るものではなく、自分がどれだけ頑張れたかによって、その頑張りに比例して得られる人間らしい感覚なのかもしれません。(途中略) ~さて、2学期は運動会や三峯祭など大きな行事が続きます。1学期は、修学旅行や職場体験学習、校外学習等、どちらかというとクラスのまとまりが問われる行事が多かったと思います。それらの行事をみなさんには、見事に成功させてきました▶これから控えている行事は、ここにいる全校生徒のみなさんの団結力を問われることになると思います。特に運動会では、運営上今年はそれぞれ工夫が必要でしょう。いくつかの係を掛け持ちする生徒も出るかと思います。(途中略) ~あくまでも主役は皆さんです。3年生を中心いて盛り上げてください。先生方は、そんな君たちをサポートしていきます。君たちが、一つ一つの行事を終えたとき大きな充実感を味わえたらなによりです。君たちの、その充実感にあふれる笑顔を見ることができたら、それが先生方の充実感になるのです。みんなで頑張りましょう。